

# 連続立体交差事業の計画的かつ着実な推進について

## (要望書)



令和7年8月

大阪府域の連続立体交差事業を推進する関係者一同

## 連続立体交差事業の計画的かつ着実な推進について

「開かずの踏切」などの踏切安全対策として、複数の踏切を一举に除却できる連続立体交差事業は、道路交通の円滑化や踏切事故の解消、鉄道沿線のまちづくりの進展、民間投資誘発に留まらず、カーボンニュートラルの実現にも寄与する等、各方面から大きな期待が寄せられています。

踏切は、「開かずの踏切」での交通渋滞のみならず、ひと度、踏切事故が起ると、乗客や沿線住民、関係者に多大な影響を及ぼします。

国において公表されている緊急に対策の検討が必要な踏切のうち、大阪府域には、全国の約1割にあたる168箇所が集中しており、さらに平成30年6月に発生した大阪府北部地震でも、長時間遮断した踏切が、緊急車両等の通行に支障をきたすなど、安全面や防災面からも、このような踏切を一举に除却できる連続立体交差事業について、改めて事業の重要性を認識いたしました。

こうした状況を踏まえ、事業を計画的かつ着実に推進し、事業効果を早期に発現させるためには、事業費を継続的に確保していくことが必要不可欠であり、各自治体並びに鉄道事業者においては、厳しい財政状況の中にあっても、安全・安心の確保や地域経済の更なる発展のため、事業予算の確保に鋭意努めています。

国におかれましては、連続立体交差事業に対し、計画的かつ集中的に支援が必要な事業として、令和元年度より個別補助制度を創設し、予算を重点的に配分していただきなど、ご配慮いただいているところですが、国土強靭化及び府民の安全・安心の確保、並びに地域経済の活性化など地方創生に資する本事業を着実に進めていくため、昨今の資材価格の高騰や賃金水準の上昇に対応できるよう、今後の予算編成等につきましても次の事項について格別のご配慮を賜りますよう強く要望いたします。

併せて、連続立体交差事業のストック効果を最大限發揮させることに加え、豊かで活力ある安全で快適な都市の実現に向け、関連街路等の整備につきましても、格別のご配慮を賜りますよう強く要望いたします。

- 一、連続立体交差事業は、事業規模も大きく、複数年にわたって計画的かつ安定的に国からの予算支援が必要であるため、円滑な事業実施に支障のないよう、継続的に必要な予算を確保すること**
- 一、連続立体交差事業のストック効果を最大限発揮させるため、関連街路等についても、計画的かつ円滑に推進できるよう配慮するとともに、継続的に必要な予算を確保すること**

### 大阪府域の連続立体交差事業一覧

都市名	事業名称	令和8年度 事業内容	
大阪府	寝屋川市 枚方市	京阪本線連続立体交差事業 (香里園駅～枚方公園駅付近)	仮線及び高架化工事
	高石市	南海本線・高師浜線連続立体交差事業 (羽衣駅～高石駅付近)	関連側道整備
	東大阪市	近鉄奈良線連続立体交差事業 (若江岩田駅～東花園駅付近)	関連側道整備
	摂津市	阪急電鉄京都線連続立体交差事業 (摂津市駅付近)	仮線及び準備工事 用地取得
大阪市	阪急電鉄京都線・千里線連続立体交差事業 (淡路駅付近)		高架化工事
	JR 片町線・東西線連続立体交差事業 (京橋駅付近)		鉄道調査設計
堺市	南海本線連続立体交差事業 (諏訪ノ森駅～浜寺公園駅付近)		高架化工事
	南海高野線連続立体交差事業 (浅香山駅～堺東駅付近)		用地取得 鉄道詳細設計及び準備工事

大 阪 府 知 事

吉 村 洋 文

大 阪 市 長

横 山 英 幸

堺 市 長

永 藤 英 機

寝 屋 川 市 長

広 瀬 慶 輔

枚 方 市 長

伏 見 隆

高 石 市 長

畠 中 政 昭

東 大 阪 市 長

野 田 義 和

摂 津 市 長

嶋 野 浩 一 朗

京阪電気鉄道株式会社

井 上 欣 也

代表取締役社長

南海電気鉄道株式会社

岡 嶋 信 行

代表取締役社長

阪急電鉄株式会社

嶋 田 泰 夫

代表取締役社長

西日本旅客鉄道株式会社

倉 坂 昇 治

代表取締役社長

大阪商工会議所  
会頭 鳥井信吾

堺商工会議所  
会頭 葛村和正

北大阪商工会議所  
会頭 久門哲男

高石商工会議所  
会頭 山内和彦

東大阪商工会議所  
会頭 濱谷和也

摂津市商工会  
会長 中川廣司

大阪府連続立体交差事業協議会  
会長 高尾和宏

## 大阪府域の連続立体交差事業箇所図

○事業完了箇所 25箇所

○事業中箇所 8箇所

